

50年の歴史に感謝 未来へのスタート

50th Anniversary Book



50年の歴史への感謝と未来への期待

これまでも、そしてこれからも。

私たち不動園は皆様と手を取りあって、未来へ続く感動を築いていきます。

社会福祉法人不動園は、50年前に地域社会の福祉向上を目指して、保育事業を足掛かりとして第一歩を踏み出しました。それ以来、この半世紀にわたり、私たちは地域のニーズに応えるために、様々な福祉サービスを提供し、地域社会に深く根差した福祉活動を続けてまいりました。特に、高齢者支援や障がい者支援、子育て支援などにおいて、多くの方々の生活を少しでもより良いものにするために努めてまいりました。これらの活動は、職員一同の日々の献身的な努力と、地域の皆様の温かいご支援の賜物です。そして当法人が設立から50年を迎えることができましたのも、ひとえにこれまで当法人を支えてくださった皆様方のご支援とご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

さて、50年の歴史を振り返りますと、社会福祉分野において多くの変革と挑戦がありました。私たちの使命は一貫して、「全ての人々が尊厳をもって生きる社会の実現」に向け、最善を尽くすことであり、ご利用者の自立に向けた支援の実践、また、何人も安心して暮らしていける地域づくりを目指し、職員一同、困難な時期も一丸となって支え合い、地域社会の福祉の向上に努力してまいりました。

近年、社会環境はますます複雑になり、福祉のニーズも多様化し、新たな課題にも直面しております。当法人としましては、これからも変わり続ける社会のニーズに、真摯に向き合い、創意工夫をもって取り組み、常に進化し続ける福祉サービスを提供するために、努力を惜みず、私たちの使命に向かって邁進する所存です。また、すべての人々が安心して暮らせる社会の実現を目指して、地域社会の皆様の信頼に応えていきたいと考えております。

不動園の基本理念である「共感と信頼」、〈保育分野〉「感動そして共感と信頼」を軸に目指す法人像を組織づくりの指針として、また、望ましい職員像を職員育成の指針としながら、次の10年、20年、そしてその先を見据え、私たちはこれまでの経験を活かしつつ、さらに地域のニーズに応えるために、覚悟をもって、新たな挑戦を続けてまいります。

結びにあたり、改めまして、これまでご支援いただいたすべての皆様に深く感謝申し上げますと共に、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉法人 不動園 理事長
河邊 和敏

河邊和敏



社会福祉法人
不動園



不動園の50周年を記念し、各方面から心温まる祝辞を頂戴いたしました。

ここに、皆様からのお祝いの言葉を一部ご紹介させていただきます。（順不同）



記念すべき節目の年を 迎えられましたことを 心からお祝い申し上げます

京都府知事
西脇 隆俊 様

社会福祉法人 不動園が設立50周年という記念すべき節目の年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

社会福祉法人 不動園におかれましては、昭和49年に小栗栖保育園を開所されたことにはじまり、昭和60年には障害者通所施設天ヶ瀬学園を開所されるなど、半世紀にわたり、高齢・障害・児童の分野を超えた幅広い社会福祉活動を展開してこられました。

この50年を振り返ってみますと、介護保険法や障害者総合支援法の制定等をはじめとして福祉を取り巻く環境は、大きく変化してまいりました。

こうしたなか、法人の基本理念に掲げられている「共感と信頼」をもとに、一貫して支援を必要とする方々を支えるため、地域に根差した社会福祉事業を展開してこられ、特に障害分野においては、年齢や障害種別にかかわらず多様なニーズに対応するため、就労継続支援事業所やグループホームの運営等を通じて障害のある方の自立支援に貢献されているところです。

長年、地域の支えとなるよう努力を重ねてこられましたこと、また、河邊理事長をはじめとした、歴代の役員の皆様方、施設職員の皆様方など、施設の運営を支えてこられた皆様方の熱意と御尽力に対しまして、深く敬意を表します。

京都府といたしましても、市町村や関係団体の皆様と連携しながら、府民の皆様が住み慣れた場所で安心して暮らせる地域づくり、お互いが支え合う地域社会の実現に向けた施策を一層進めてまいりますので、皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに当たりまして、社会福祉法人 不動園のますますの御発展と関係者の皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



社会福祉法人不動園 創立50周年を祝して

京都市長
松井 孝治 様

社会福祉法人不動園の創立50年の大きな節目を心からお慶び申し上げます。

貴法人は昭和48年12月に立ち上げられ、翌年には伏見区に「小栗栖保育園」を開設されました。以来、京都市、宇治市をはじめ府内各地において、子育て支援や高齢者支援、障害者支援など様々な福祉事業を展開され、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に大きな役割を果たしてこられました。

その原点ともいえる「小栗栖保育園」では、園児お一人お一人に寄り添う保育で、農作物の収穫体験や、様々な文化活動、園外での活動など、多彩な行事を通じて、子どもたちの豊かな人間性を育てられました。更に、時間外保育や障害のある子どもの受入れ、園庭開放など、保育・子育てニーズの変化にも迅速に御対応いただき、子育て中の皆様の心強い味方として地域に無くてはならない存在となっています。

こうした長年にわたる地道なお取組が、「11年連続で保育所待機児童ゼロ」など、全国トップクラスの京都の子育て・教育環境につながっているところです。河邊和敏理事長をはじめ、すべての関係者の皆様に改めて深く敬意と感謝を表します。

本市といたしましても、引き続き皆様のお力添えをいただきながら、「京都で子育てしてよかった」「京都で生まれ育ってよかった」と実感していただけるまちづくりを全力で進めてまいります。変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、社会福祉法人不動園のますますの御発展と、関係者の皆様の御活躍を心から祈念いたします。



創立50周年を 迎えられましたことを 心よりお祝い申し上げます

宇治市長
松村 淳子 様

このたび、社会福祉法人不動園が創立50周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。不動園におかれましては、昭和48年、京都市伏見区に保育園を設立されて以降、宇治市において、昭和60年4月に障害福祉施設 天ヶ瀬学園を、平成6年1月には高齢者施設 天ヶ瀬苑を、平成23年4月にはのぞみ保育園（令和2年4月のぞみこども園に移行）を開設され、障害のある人たちへの生活の場、作業などを通じた訓練の場、レクリエーション活動など交流の場等、障害者に寄り添った施設を運営いただくとともに、高齢者の身近な相談窓口として地域包括支援センターの運営や介護サービスの提供、さらには、こども発達さぼーとセンターや放課後デイサービスの子育て支援など幅広い事業を展開していただき、本市の福祉行政に格別のご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

これもひとえに、歴代理事長を始め各施設長の方々の高い見識と卓越した指導のもと、職員の皆様が一丸となって、取り組んでおられる賜物と、深く敬意を表します。

宇治市では、令和4年度よりスタートした第6次総合計画において、「みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会」、「誰もがいきいきと暮らせるまち」をこれからのまちづくりの方向性として掲げ、目指す都市像を実現するため取り組んでいるところです。

少子高齢化が進む中、障害のあるなしに関わらず、年齢を重ねても、誰もが住みやすいまちづくりを推進するにあたっては、不動園の取り組みは、今後さらに重要になってまいりますことから、引き続きご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、50周年を契機に社会福祉法人不動園が益々で発展されますことを心から祈念いたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。



50年にわたる「共感と信頼」の あゆみに敬意を込めて 心からお祝い申し上げます

京丹後市長
中山 泰 様

このたび、社会福祉法人不動園様が創立50周年の大きな節目を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴法人におかれましては、昭和49年4月に「小栗栖保育園」を開設されて以来、「共感と信頼」を基本理念に、質の高い福祉サービスの提供に努められ、京丹後市においても、平成19年1月に、本市及び丹後地域にゆかりの深い太田勲前理事長様はじめ関係の皆様の御尽力により小規模多機能型居宅介護支援事業所である「あけぼの荘」を開設されて以降、「あけぼの荘」「いさなご荘」の地域密着型の高齢者施設2施設を運営いただいています。また、児童福祉におきましては、平成23年4月に「網野保育所」、平成28年4月に「こうりゅう保育所」の運営をいただき、その後、2施設とも保育所からこども園への認定を受けられ、充実したサービスを提供いただくなど、高齢者の方が住み慣れた地域で生活していくための地域に根差した介護サービスの提供や、子育て支援拠点として地域の子育て力の向上のため、日々ご尽力いただいているところです。

このような、貴法人の地域福祉に対する尊い御尽力に対しまして深く敬意と感謝の意を表する次第です。

本市におきましては、「子育て環境日本一」並びに、いくつになっても生き生き元気に活動できる「百才活力社会」を目指して積極的に取り組みを行っているところでございます。

皆様には、引き続き質の高い福祉サービスの提供を通じまして、市民の皆様が将来にわたって安心して暮らし続けられるよう、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、社会福祉法人不動園様が更なる飛躍と発展を遂げられますとともに、皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



For the Future

共感と信頼の50年、未来へ続く感動

2023年12月、「社会福祉法人不動園」は50周年を迎えました。この大切な節目に、これまでの歴史と一緒に歩いてきてくださった皆さまに心から感謝いたします。これからも「共感と信頼をいただける福祉の拠点」として、地域の皆さまに貢献できるよう、未来へ向けて新たな一歩を踏み出します。

不動園の名前の由来

初代理事長が学生時代から縁があった大徳寺塔頭「大仙院」の尾関宗園和尚の書籍「不動心」から不動を、尾関宗園和尚の「園」の一文字をいただき不動園と命名しました。

※書籍内の「不動」の定義とは「自分の足もとをしっかりと見据え、自ら何かを発見すること」とのべられています。

※和尚からは「その時に、その場所で、精一杯頑張って、成功に持っていく」との言葉をいただきました。



尾関宗園和尚 直筆の書

不動園発足の背景

京都市伏見区小栗栖地域での団地の開発が進められ、その保育所用地に名乗りを上げて、社会福祉法人不動園が設立されました。昭和49年に小栗栖保育園を開園しました。法人設立を紹介する京都新聞の記事の中で、初代理事長となった関野健次が語った「こどもと老人と身障者の施設をつくりたい」との思いは、20数年かけて実現しました。



昭和48年8月30日 京都新聞掲載記事

アニバーサリーロゴに込めた想い

50年の節目を記念し、これまで支えて下さった多くの方々への感謝の気持ちと、次なる100年に向かい、50年の歴史と感謝を継承しながら、笑顔の輪を広げていきたいという想いを込めて制作しました。



History

1970年代

小栗栖保育園 開設



50年前、当時は日本の人口増加と共に宅地開発が進められ、それにより小さい子ども達のいる家庭が増え幼児教育の重要性が高まりました。初代理事長は保育需要の必要性を感じ、京都市や日本住宅公団、地元自治会住民の協力を得て小栗栖保育園（現おぐりすこども園）の設置を進め、これが社会福祉法人 不動園の設立第一歩となりました。



小栗栖保育園 竣工式



小栗栖保育園 入園式

国内での出来事

1973年(昭和48年)11月14日
「東洋一のつり橋」とも呼ばれた関門橋が開通

1980年代

天ヶ瀬学園 開設



児童福祉に加え、障害のある方の自立した社会生活や主体的な社会参加の実現ができるような環境づくりが求められました。地域行政の協力を得て宇治市白川に土地を取得し、日中活動支援や日常生活支援の場として、昭和60年に天ヶ瀬学園（現天ヶ瀬ワークスあすなろ）、昭和63年には第二天ヶ瀬学園（現天ヶ瀬きぼうの家）を開設しました。



天ヶ瀬学園 開設当初の様子



第二天ヶ瀬学園 竣工式

国内での出来事

1983年(昭和58年)7月15日
「ファミリーコンピュータ」発売

1973

昭和48年 11月30日

社会福祉法人不動園 認可
(関野健次 理事長に就任)

1974

昭和49年 4月1日

小栗栖保育園 開設
(現:おぐりすこども園)

1985

昭和60年 4月1日

天ヶ瀬学園 開設
(現:天ヶ瀬ワークスあすなろ)

1988

昭和63年 5月1日

第二天ヶ瀬学園 開設
(現:天ヶ瀬きぼうの家)

History

1990年代

平盛 開設当初 (関野健次初代理事長)



当法人設立当初からの念願であった「特別養護老人ホーム天ヶ瀬苑」の竣工式を、平成6年1月に行いました。竣工の際には、京都府、宇治市、地元白川区、そして町内各位の各段のご配慮を受けました。竣工式に先立ち1月10日には5名の入苑者をお迎えしました。また、平成8年4月には平盛デイサービスセンターの運営を宇治市より受託しました。



天ヶ瀬苑 竣工式



平盛 竣工式

国内での出来事

1993年(平成5年)12月11日
屋久島などが日本初の世界自然遺産に登録

2000年代

天ヶ瀬寮 竣工式



京都府障害者基本計画を受けて、平成8年度から準備を進めた「天ヶ瀬寮」は平成12年3月に完成し、4月より京都府内から入所者をお迎えしました。平成14年3月には、太田勲氏が理事長に就任しました。また、平成19年2月、京丹後市上常吉地区の保育所跡地に小規模多機能型居宅介護支援事業所「あけぼの荘」を開設し、地域の方々が利用されています。



天ヶ瀬寮 竣工式



あけぼの荘 開設

国内での出来事

2000年(平成12年)7月19日
42年ぶりの新額面紙幣発行となる二千元札の発行開始

1994

平成6年 1月23日

天ヶ瀬苑 開設
短期入所 デイサービスセンター

1996

平成8年 4月1日

宇治市平盛デイサービスセンター 受託
(現:平盛デイサービスセンター)

2000

平成12年 4月1日

天ヶ瀬寮 開設
短期入所 デイサービスセンター
不動園診療所 開設

2002

平成14年 3月27日

太田勲 理事長に就任

2010年代

のぞみ保育園 第1回入園式 (太田勲前理事長)



高齢者事業として宇治やすらぎの家 (平成23年) といさなご荘 (平成27年) を開設。障害者事業としてあゆみ園 (平成23年)、Calme (平成28年) を開設。保育事業としてのぞみこども園 (平成23年)、あみの夢こども園 (平成23年)、こうりゅう虹こども園 (平成28年) を開設。サービスの種別にとらわれることなく多様な地域ニーズに応じて支援を展開してきました。



宇治やすらぎの家 開設



いさなご荘 開設

国内での出来事

2016年(平成28年)1月1日
マイナンバー制度導入

2020年代

河邊和敏理事長 就任式



令和5年6月に河邊和敏理事長が就任しました。2020年から発生した新型コロナウイルス感染症により感染対策の中での福祉サービスの提供という難しい舵取りが求められる中、「共感と信頼」の基本理念の下、法人一丸となり、サービスの質の向上と社会ニーズに応えるため様々な可能性の追求を行っています。



あみの夢こども園 運動会



こうりゅう虹こども園 雪遊び

国内での出来事

2020年(令和2年)1月15日
新型コロナウイルスの日本国内で最初の感染者確認

2011

平成23年 4月1日

京丹後市立網野保育所 受託
(現:あみの夢こども園)
のぞみ保育園 開設
(現:のぞみこども園)

2016

平成28年 4月1日

京丹後市立こうりゅう保育所 受託
(現:こうりゅう虹こども園)
放課後デイサービスcalme 開設

2023

令和5年 6月22日

河邊和敏 理事長に就任

2024

令和6年 11月20日

創立50年を迎え、式典を開催



今、必要な人に手を。

Now, hand to the person who needs it



社会福祉法人
不動園

法人本部

〒611-0022 京都府宇治市白川東山15

TEL:0774-21-4500

不動園サイト

50周年特設サイト

